

# 「被爆・戦争体験を語り継ぐ」 平和集会

長崎県 諫早市老人クラブ連合会

- クラブ数 125クラブ
- 会員数 8541名 (男性3353名、女性5188名)

長崎県 諫早市



諫早ののりご踊りに参加して老人クラブをPR

今年是被爆・戦後70年になりますが、被爆者・戦争体験者は年々減少して、悲惨な体験の風化と若い世代への継承活動が大きな課題になっています。長崎の老人クラブが核の恐ろしさ、平和の尊さを語り継ぐ平和集会を実施することは大きな意義があります。

次世代に伝えることは老人クラブの役割です。

また、今年には諫早市老連結成50周年、1市5町合併10周年になることも取り組む動機になりました。

市老連若手委員会が本年度の事業として行うことを決定し、市老連役員会に提案、了承

されました。市老連三役と若手役員が実施日時、場所、参加人数、体験者・意見発表者・朗読者の選定等必要な事項について協議して決定しました。若手委員会は詳細な役割分担を決め、準備態勢を整えました。当日は関係者全員の協力、一致結束で滞りなく集会を開催できました。若手委員会としても市老連行事の運営に関わった経験が活かされたようです。

## 次世代に伝える市民の集会

平成27年8月8日(土) 午前10時から12時

- (ウ) 南方に出征した戦争体験 ④中学生・大學生の意見発表 ⑤混声合唱団の歌「長崎の鐘」「故郷」 ⑥平和都市諫早宣言を全員朗読 ⑦原爆写真パネル展示でした。
- 内容は少し多かったですですが、充実していたという評判でした。

## 10代から高齢者まで、 参加者の感想

●戦争の悲惨さ、悲しさを分りやすく伝えて

来が楽しみです(女60歳以上) ●老人クラブでしか出来ない企画で、充実した意見発表はすばらしかった。若い人の考え方、未

くれた、とても良い集会だと思います(女10代) ●諫早にも多くの被爆者がいることを身近に感じました。諫早宣言の全員朗読は良かった(女20代) ●すばらしい企画だと思います。貴重な話を聞かせていただいた(女40代) ●戦争体験のない世代が多く参加することが必要だと思います。広報をもっと工夫すること(女50代) ●戦争は正義も不正義もない、すべて悪。こういう企画を小集会でもいから継続してほしい(男60歳以上) ●詩・手記朗読、中学生・大學生の意見発表はすばらしかった。若い人の考え方、未

## 被爆・戦争体験を語り継ぐ



会長挨拶で開会



会場内の様子



中学3年生の意見発表

だったと思います。じかに聞く体験談は胸に沁みました(女60歳以上) 市教育長、高齢介護課長、社会福祉協議会長、民生委員児童委員協議会長、連合自治会長、連合婦人会長にも出席していただいて大好評でした。

## 今後も継続して開催

本事業は初めて実施しましたが、今後も継続して開催を望む参加者の声をいただき、新聞報道を通してクラブのPRもできたので、所期の目的は達成したと思います。今後の継続には運営や内容に検討の余地がありますので、しっかりと検討していきたいと考えています。

特に、会員増強運動(「いさはや老人クラブ5・ゴ運動」5年間で5%純増)と連動した取り組みを進める必要があります。内向きの活動だけでなく、最近の高齢者に係わる諸課題にも目を向けて、新地域支援事業への参画等、老人クラブの活性化につなげていきます。

(諫早市老連会長 小谷富敏  
諫早市老連若手委員会委員長 中野勝利)